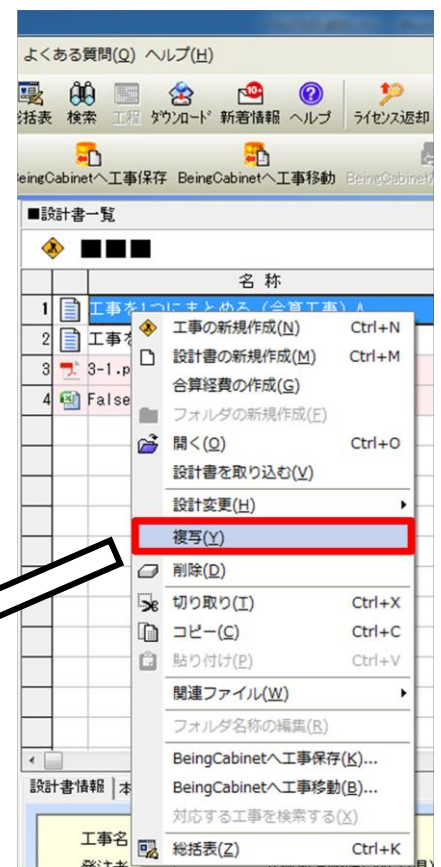


積算 (別工事をまとめる)	工事を1つにまとめる (合算工事)
	設計書取込で別々に取り込んだ (直接工事費しか取り込んでいない) 工事を1つにまとめる方法を説明します。

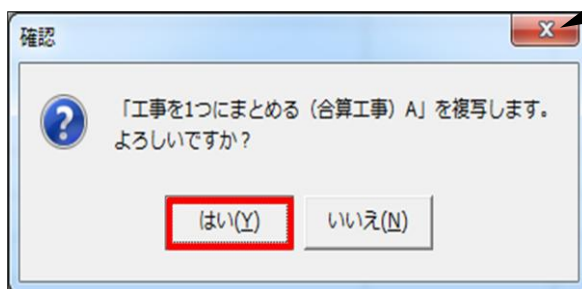
1. 工事を複製する

工事を1つにまとめると、まとめる前の状態に戻すことができませんので、念のため設計書を複製してください。

「設計書一覧」画面で複製したい工事を右クリックし、メニューの [複製] をクリックします。



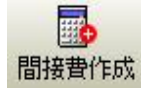
[はい] をクリックします。



2. 間接費作成

本工事での作業です。

※間接費作成済みの場合は手順3に進みます。



1. 直接工事費積上げ後、**間接費作成** をクリックし、「間接費の選択」画面が表示されます。

該当の経費区分を選択し、画面右下の [OK] をクリックします。

現在選択されている経費年度: 「一般土木(国交省)/平成28年度」

説明: <平成28年度(平成28年2月)>【平成28年1月27日修正版】
熊本池袋等の復旧・復興工事における積算方法等に関する
復興係数補正に対応しました。
・対象工事

年度変更(S)

■経費区分を選択して下さい。

- 一般土木(国交省)
- 機械設備工場製作(国交省)
- 機器単体費(国交省)
- 機械設備(国交省)
- 公共建築(国交省)
- 鋼橋製作工場製作(国交省)

■この区分/年度は以下の構成で作成されます。

費目名称
1 直接工事費
2 共通仮設費
3 共通仮設費
4 運搬費
5 準備費
6 事業損失防止施設費
7 安全費
8 役務費
9 技術管理費
10 管轄費
11 イメージアップ経費
12 イメージアップ(率計上)
13 共通仮設費(率計上)
14 純工事費
15 現場管理費
16 機器間接費
17 技術者間接費
18 機器管理費
19 工事原価
20 一般管理費等
21 契約保証
22 一般管理費等計
23 業務委託料
24 金額調整権
25 工事価格
26 消費税相当額
27 工事費計

■この区分/年度は以下の工程区分を含みます。

- 河川工事
- 河川・道路構造物工事
- 海岸工事
- 道路改良工事
- 鋼橋架設工事
- PC橋工事
- 舗装工事
- 砂防・地すべり等工事
- 公園工事
- 電線共同溝工事
- 情報ボックス工事
- 道路維持工事
- 河川維持工事
- 橋梁保全工事
- 共同溝等工事(1)
- 共同溝等工事(2)
- トンネル工事
- 下水道工事(1)
- 下水道工事(2)
- 下水道工事(3)
- コンクリートダム
- フィルダム
- 道路に関する電気設備工事(道路維持)
- 道路以外の電気設備工事(河川維持)

プレビュー(B) 編集不可(E)

費目の追加(A)

費目の編集(E)

上へ移動(U)

下へ移動(D)

原価より下を作成しない(N)

工場製作工事または電気設備・機械設備工事などを架設/据付の工事と組み合わせる場合に使用します。

全区分を表示(O)

ヘルプ(H)

OK(N) キャンセル(Q)

間接費行が作成されます。

共通仮設費積上げ分がある場合はフォルダの中に積上げをします。

本工事費内訳書				工事価格		
付箋	費目/工種/種別/細別/規格	数量	単位	単価	金額	摘要
14	直接工事費	1	式		2,957,596	
15	共通仮設費	1	式			
16	共通仮設費	1	式			
17	運搬費	1	式			1号内訳書
18	準備費	1	式			2号内訳書
19	事業損失防止施設費	1	式			3号内訳書
20	安全費	1	式			4号内訳書
21	役務費	1	式			5号内訳書
22	技術管理費	1	式			6号内訳書
23	當繕費	1	式			7号内訳書
24	イメージアップ経費	1	式			8号内訳書
25	イメージアップ(率計上)	1	式			
26	共通仮設費(率計上)	1	式			

3. 共通仮設費の積上げ分の移動

付帯工事での作業です。※間接費が作成されていない場合、手順4に進みます。

共通仮設費積上げ分のフォルダの中に積上げた表を移動します。

例として運搬費の積上げを移動します。

※積上げ項目ごとに操作が必要です。

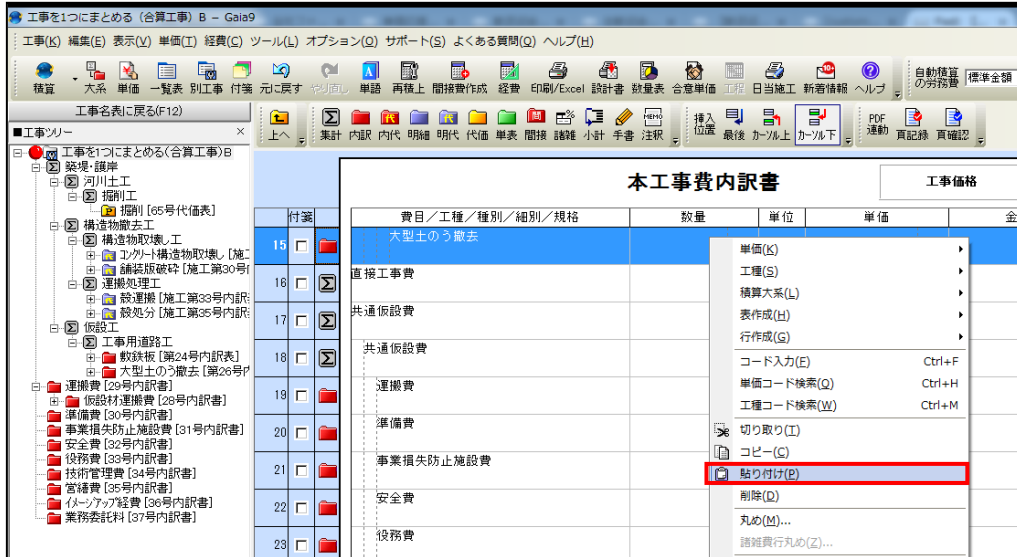
1. 運搬費の内訳をすべて選択します。[Shift] キーを押しながら、運搬費行のはじめと、終わりをクリックすると、一括で選択可能です。

2. 選択した行を右クリックし、メニューの [切り取り] を選択します。

The screenshot shows the software interface for managing cost breakdowns. The main window displays a table for '29号内訳書' (29th Item Breakdown) under the category '運搬費' (Transportation Cost). The table has columns for '付箋' (Tab), '名称/規格' (Name/Specification), '数量' (Quantity), '単位' (Unit), and '単価' (Unit Price). The row '仮設材運搬費' (Temporary Material Transportation Cost) is selected, and a context menu is open over it, with the '切り取り(I)' (Cut) option highlighted. The left sidebar shows a tree view of the project structure, including folders for '工事用道路工' (Construction Roadwork) and '仮設工' (Temporary Work).

3. [上へ] で本工事費内訳書の画面に戻ります。

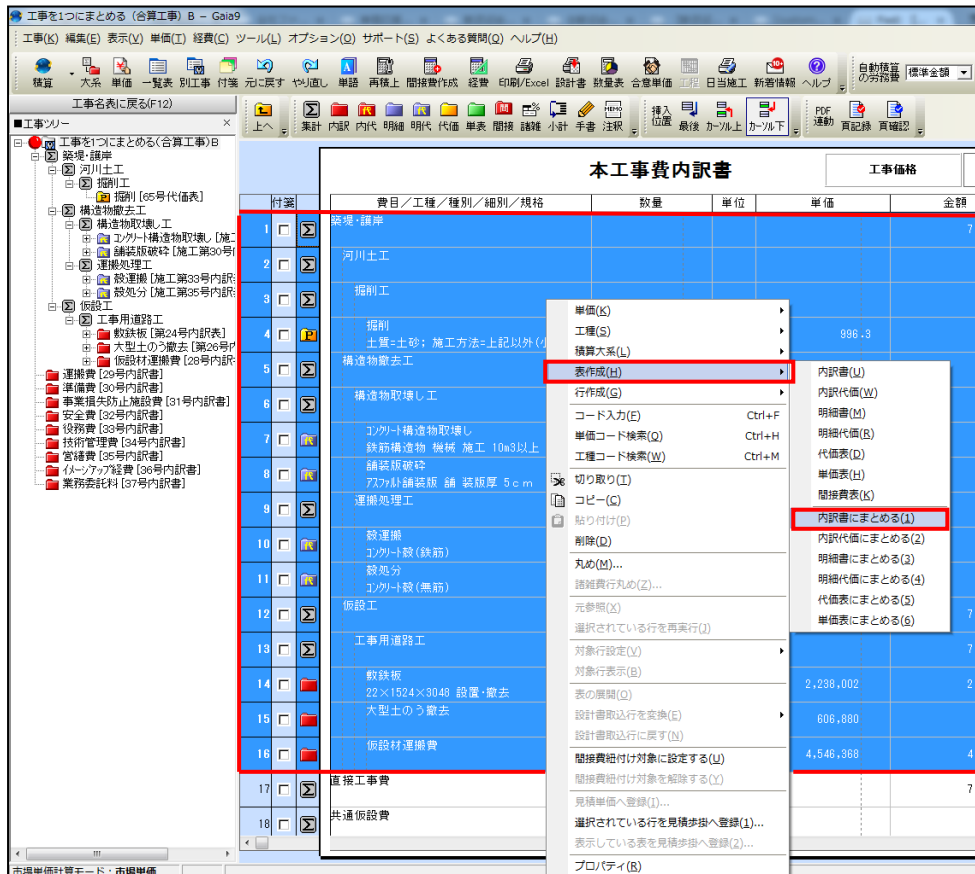
直接工事費の最後の行を右クリックし、メニューの [貼り付け] を選択し、
運搬費を直接工事費の一番下に貼り付けます。



4. 内訳表にまとめる

直接工事費と、移動した共通仮設費積み上げ分を全て選択し、
右クリック、メニューの [表作成] - [内訳書にまとめる] を選択します。

[Shift] キーを押しながら、直接工事費のはじめの行と、終わりの行をクリックすると、
一括で選択可能です。



工事を一つにまとめる (合算工事) B - Gaia9

工事(K) 編集(E) 表示(V) 単価(I) 経費(C) ツール(L) オプション(Q) サポート(S) よくある質問(Q) ヘルプ(H)

積算 大系 単価 一覧表 別工事 付箋 元に戻す やり直し 単語 再積上 間接費作成 経費 印刷/Excel 設計書 数量表 合意単価 工程 日当施工 新着情報 ヘルプ

工事名表に戻る(F12)

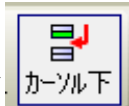
■工事ツリー

- 工事を一つにまとめる(合算工事)B
 - [38号内訳書]
 - 運搬費 [29号内訳書]
 - 準備費 [30号内訳書]
 - 事業損失防止施設費 [31号内訳書]
 - 安全費 [32号内訳書]
 - 役員費 [33号内訳書]
 - 技術管理費 [34号内訳書]
 - 宮繕費 [35号内訳書]
 - イニシャル経費 [36号内訳書]
 - 業務委託料 [37号内訳書]

本工事費内訳書

付箋	費目/工種/種別/細別/規格	数量	単位	単
1		1	式	7.6
2	直接工事費	1	式	
3	共通仮設費	1	式	
4	共通仮設費	1	式	
5	運搬費	1	式	

5. 工事をまとめる


手順2の工事（本工事）を開きます。挿入位置を  にします。

工事) A - Gaia9

(I) 経費(C) ツール(L) オプション(Q) サポート(S) よくある質問(Q) ヘルプ(H)

別工事 付箋 元に戻す やり直し 単語 再積上 間接費作成 経費 印刷/Excel 設計書 数量表 合意単価 工程 日当施

上へ 集計 内訳 内代 明細 明代 代価 単表 間接 諸雑 小計 手書 注釈 挿入位置 最後 カーソル上 **カーソル下**

新規に作成された間接費の一番下の行を選択し、  をクリックします。

工事を一つにまとめる (合算工事) A - Gaia9

工事(K) 編集(E) 表示(V) 単価(I) 経費(C) ツール(L) オプション(Q) サポート(S) よくある質問(Q) ヘルプ(H)

積算 大系 単価 一覧表 **別工事** 付箋 元に戻す やり直し 単語 再積上 間接費作成 経費 印刷/Excel 設計書 数量表 合意単価 工程 日当施工

工事名表に戻る(F12)

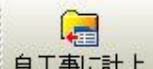
■工事ツリー

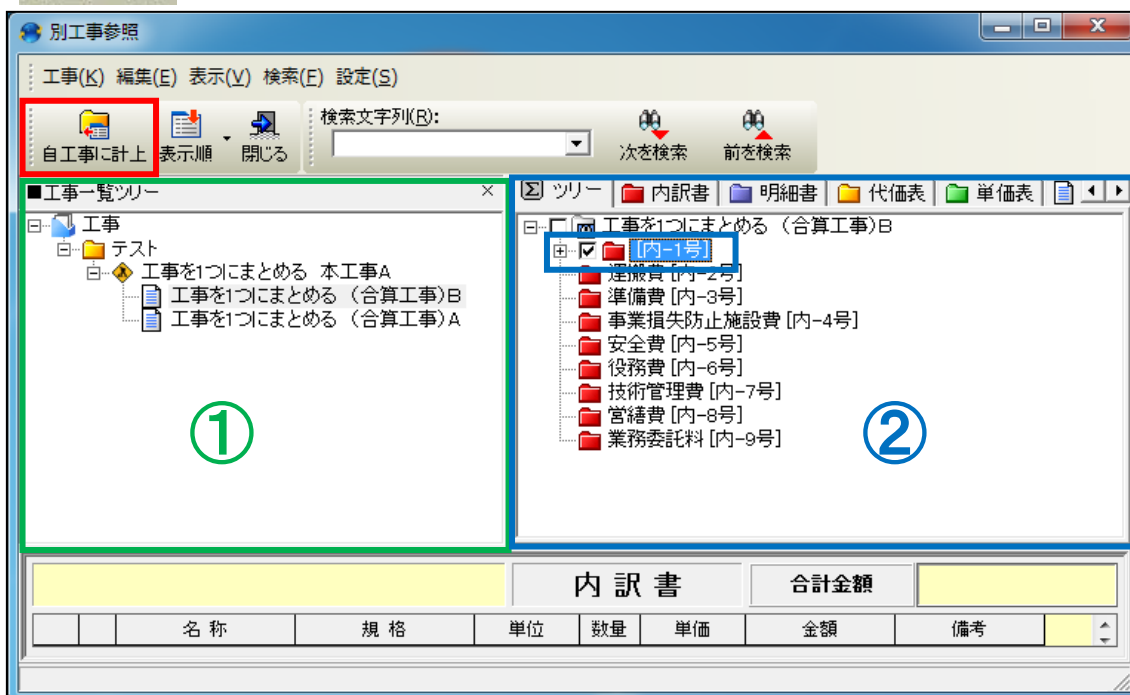
- 工事を一つにまとめる(合算工事)A
 - 運搬費 [内-1号]
 - 準備費 [内-2号]
 - 事業損失防止施設費
 - 安全費 [内-4号]
 - 役員費 [内-5号]
 - 技術管理費 [内-6号]
 - 宮繕費 [内-7号]
 - 業務委託料 [内-8号]

設計内訳書

付箋	費目/工種/種別/細別/規格	単位	数量	単価	金額
81	一般管理費等	式	1		
82	業務委託料	式	1		
83	金額調整欄	式	1		
84	工事価格	式	1		
85	消費税相当額	式	1		
86	工事費計	式	1		

①工事一覧ツリー（緑）から、付帯工事をクリックし、②ツリー（青）から内訳書にまとめた付帯工事にチェックを付けます。

 をクリックします。



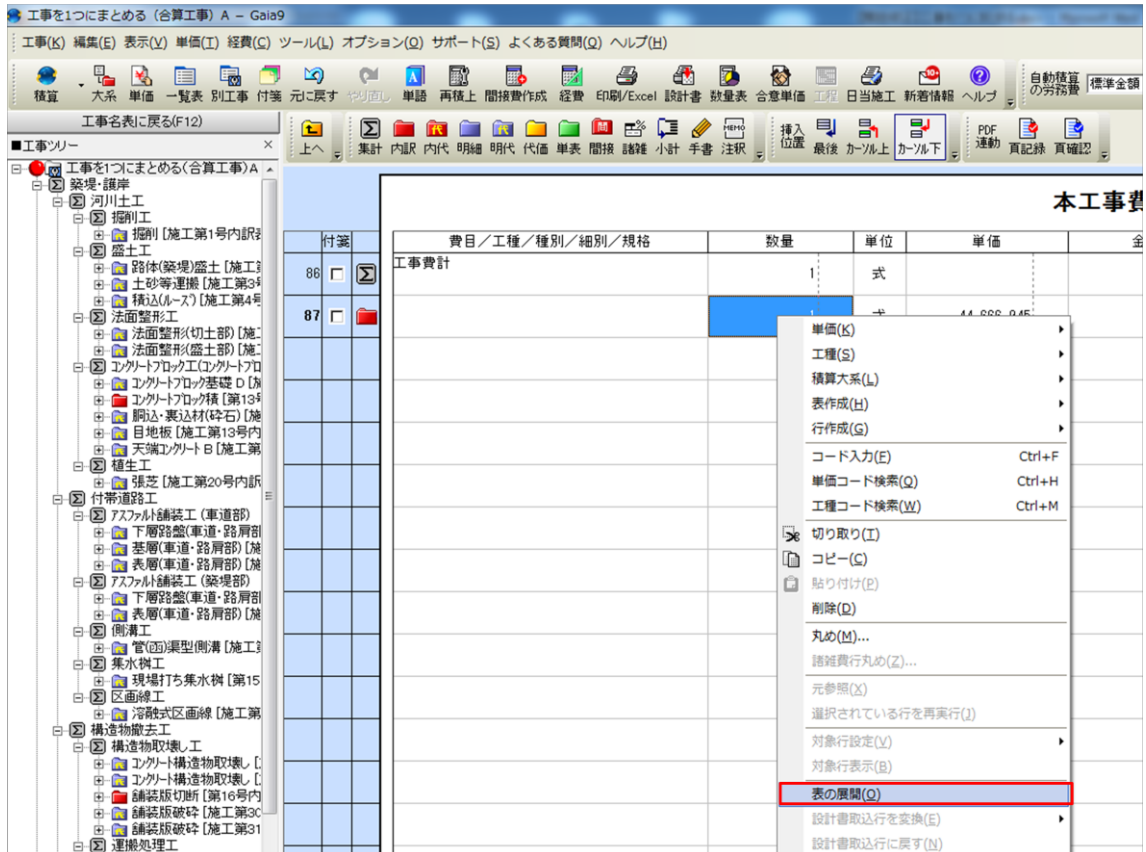
[OK] をクリックします。



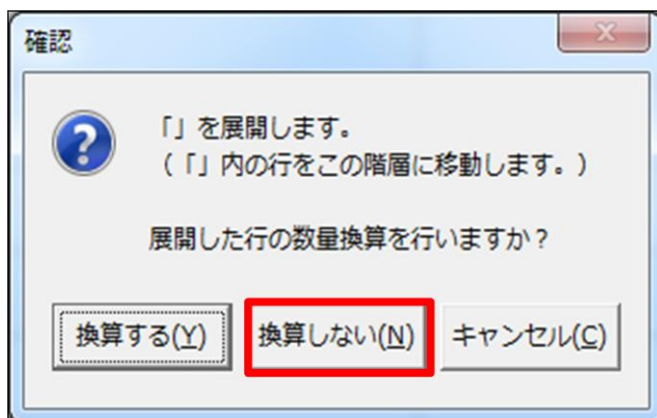
移動元の工事と移動先の工事では歩掛年度が異なる場合、計上後に歩掛を再実行する必要があります。

6. 表の展開

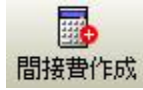
挿入した内訳書を右クリックし、メニューの「表の展開」を選択します。



「換算しない」をクリックします。



7. 間接費の作成



をクリックし、「間接費の選択」画面が表示します。

該当の経費区分を選択し、画面右下の [OK] をクリックします。

間接費の選択

現在選択されている経費年度: 「一般土木(国交省)/平成28年度」

説明: <平成28年度(平成29年2月)>【平成29年1月27日修正版】
熊本地震等の復旧・復興工事における積算方法等に関する
復興係数補正に対応しました。
・対象工事

年度変更(S)

■経費区分を選択して下さい。

- 一般土木(国交省)
- 機械設備工場製作(国交省)
- 機器単体費(国交省)
- 機械設備(国交省)
- 公共建築(国交省)
- 鋼橋製作・工場製作(国交省)

■この区分/年度以下の構成で作成されます。

費目名称
1 直接工事費
2 共通仮設費
3 共通仮設費
4 運搬費
5 準備費
6 事業損失防止施設費
7 安全費
8 役務費
9 技術管理費
10 管轄費
11 イメージアップ経費
12 イメージアップ(率計上)
13 共通仮設費(率計上)
14 純工事費
15 現場管理費
16 機器間接費
17 技術者間接費
18 機器管理費
19 工事原価
20 一般管理費等
21 契約保証
22 一般管理費等計
23 業務委託料
24 金額調整権
25 工事価格
26 消費税相当額
27 工事費計

■この区分/年度以下の工程区分を含みます。

- 河川工事
- 河川・道路構造物工事
- 海岸工事
- 道路改良工事
- 鋼橋架設工事
- PC橋工事
- 舗装工事
- 砂防・地すべり等工事
- 公園工事
- 電線共同溝工事
- 情報ボックス工事
- 道路維持工事
- 河川維持工事
- 橋梁保全工事
- 共同溝等工事(1)
- 共同溝等工事(2)
- トンネル工事
- 下水道工事(1)
- 下水道工事(2)
- 下水道工事(3)
- コンクリートダム
- フィルダム
- 道路に関する電気設備工事(道路維持)
- 道路以外の電気設備工事(河川維持)

プレビュー(B) 編集不可(E)

費目の追加(A)

費目の編集(E)

上へ移動(U)

下へ移動(D)

原価より下を作成しない(N)

工場製作工事または電気設備・機械設備工事などを架設/据付の工事と組み合わせる場合に使用します。

全区分を表示(L)

合算経費にする(O)

合算経費にしない(N)

ヘルプ(H)

OK(O)

キャンセル(C)

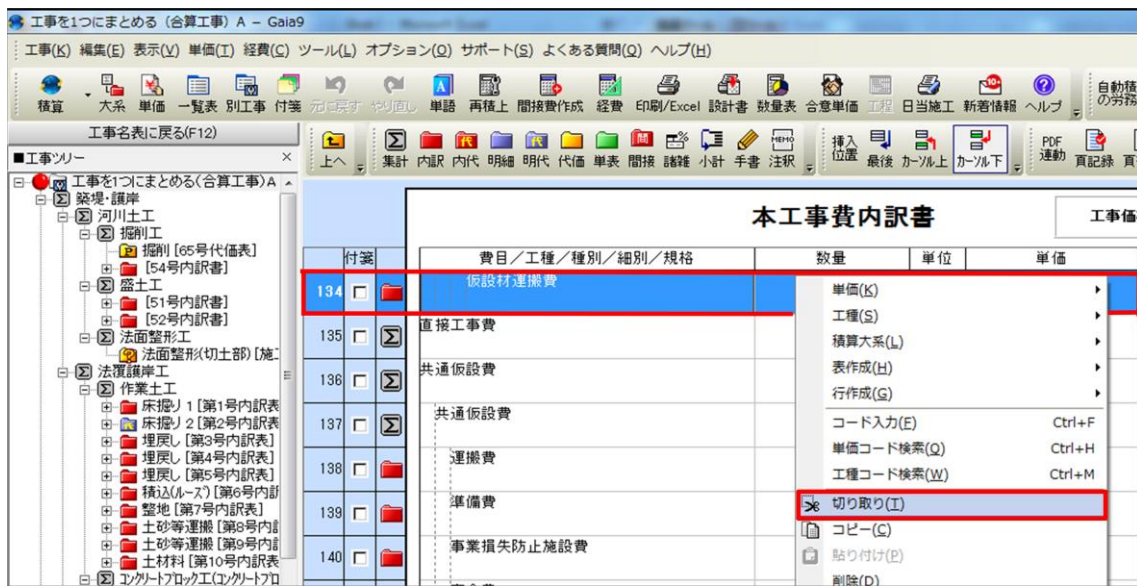
【手順3で共通仮設費積上げ分を直接工事費に移動させた場合】

共通仮設費の項目に積上げ分のフォルダを移動します。

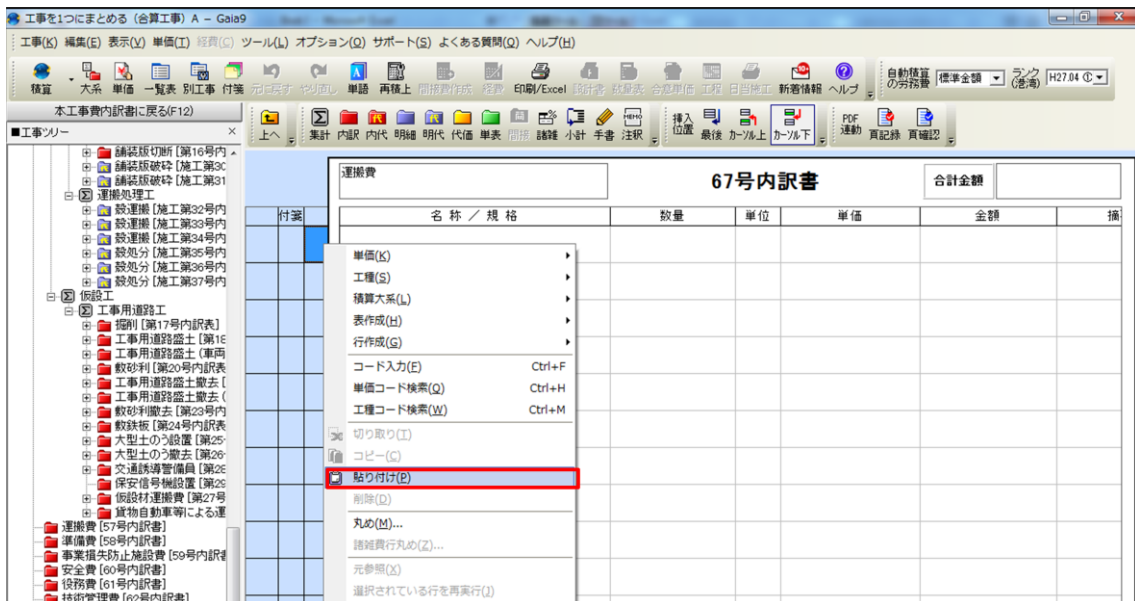
例として運搬費の積上げを移動します。

※積上げ項目ごとに操作が必要です。

1. 積上げが始まる行をクリックし、[Shift] キーを押しながら積上げの1番下の行をクリックし、運搬費の内訳をすべて選択します。
2. 選択された行を右クリックし、メニューの [切り取り] をクリックします。



3. 運搬費のフォルダを開き、右クリックメニューの [貼り付け] を選択します。



8. 経費計算



をクリックします。

設定を確認し、[OK] をクリックします。

再積上げの処理選択

計算を始める前に、再積上げが必要です。
再積上げの設定を確認して下さい。

再積上げの処理選択

- 単価金額を更新(U)
 - 元登録単価(一般単価)の更新(Q)
 - 元登録単価(労務、損料)の更新(F)
 - 総括表で設定されている地区に更新(A)
 - 更新する単価を一覧で表示・選択(H)
- 数量の掛け率を更新(P)
- 単価の掛け率を更新(Q)
- 丸め設定を更新(M)
 - 金額を手入力した表も丸めの更新を行う(N)
 - 間接費積上げ費目も丸めの更新を行う(I)
- 再積上げの度に設定を確認する(K)
- 番号振り直しを行う(*) (G)

※の設定は保存されません。

OK

キャンセル

環境設定(S)...

ヘルプ(F1)

振直設定(B)...

設計書に記載されている条件を選択します。

経費の条件選択を行い、合算経費計算を行います。①の「合算経費全体」の条件を変更すると各設計書の条件も連動します。各設計書ごとに、個別に設定することもできますが、その場合も、①の「合算経費全体」の条件も選択を行って下さい。条件設定完了後、[合算経費計算を行う]より経費算出を行います。算出結果の画面にて「この経費に決定」をクリックすると、合算経費計算結果が本工事内訳書に書き込まれます。

■ 経費条件を選択して下さい。

条件を変更するには、条件をクリックするかEnterキーを押して下さい。
左側「合算経費全体」の条件を変更すると、合算で扱う設計書全体の経費条件を同じ内容にすることができます。
合算する設計書の経費条件を個別に変更するには、該当の設計書の条件を変更して下さい。

条件を選択したら、「合算経費計算を行う」を押して下さい。

現場管理費の冬期補正率計算
日付を指定して[計算する]と、工期と冬期から冬期補正率を算出します。
(該当期間でなければ「補正しない」になります)
※個別に変更するには各工事の条件を変更して下さい。

当初発注: ----/--/-- ~ ----/--/-- [計算する(1)] [2]

	合算経費全体	総括	総括
工種区分	道路改良工事	道路改良工事	道路改良工事
イメージアップ(車分)計上区分	計上しない	計上しない	計上しない
イメージアップ(車分)補正	「施工地域・工事場所」による補正で選択	「施工地域・工事場所」による補正で選択	「施工地域・工事場所」による補正で選択
施工地域・工事場所による補正	各工種・工事場所が一般交通等の影響を受	各工種・工事場所が一般交通等の影響を受	各工種・工事場所が一般交通等の影響を受
除雪工事の資格補正(施設含む)	補正なし	補正なし	補正なし
施工時期(冬期)補正	補正なし	補正なし	補正なし
緊急工事補正(施工時期と重複しない)	補正なし	補正なし	補正なし
郊外・地すべり等工事の条件	該当する条件はなし	該当する条件はなし	該当する条件はなし
前払金支出割合区分	5%を超えるもの	5%を超えるもの	35%を超えるもの
契約保証に係る補正	補正なし	補正なし	補正なし
技術者間接費率(電気通信)	計上しない	計上しない	計上しない
消費税率	8	8	8

工種区分の説明
工種区分は、工種内容によって適切に決定します。
2種以上の工種内容からなる工事については、その主たる工種区分を適用します。
なお、主たる工種とは、当該対象額(概算概算入費・支給品費・工場製作費及び
見積工事費を含めた対象額)の大きい方の工種をいいます。

マニュアル(M) [合算経費計算を行う(N)] キャンセル(O)

経費計算の金額を確認して、「この経費に決定」をクリックします。

経費計算の新規作成(A) 経費計算の削除(D) 経費計算名称の変更(E) 経費計算結果の比較(H) ヘルプ(P) 閉じる(C)

経費区分名: 一般土木(国交省)/年度名: 平成28年度

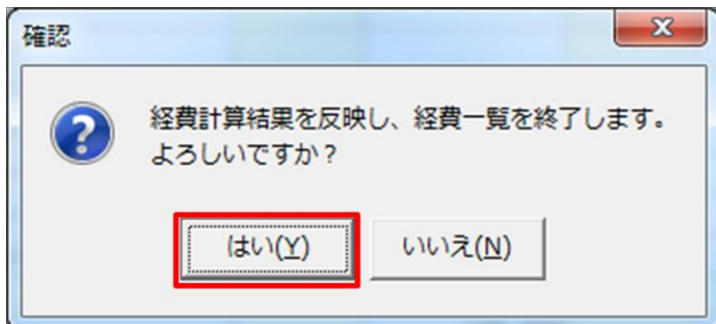
経費計算 1

[この経費に決定(D)] [再計算(S)] [条件選択(L)] [逆計算(B)] [最低制限価格(L)] [印刷/Excel(O)] [簡易表示(I)] [詳細表示(D)] [全表示(C)] [計算決定(D)]

この経費に決定を押して反映して下さい。

工事価格: 143,640,000円

[はい] をクリックします。



経費計算後に本工事費内訳書の工事価格や共通仮設費の積上げ分に金額が入っていることを確認します。

工事名: 工事を1つにまとめる(合算工事) A - Gale9

メニュー: 工事(K) 編集(G) 表示(V) 単価(I) 経費(S) ツール(L) オプション(Q) サポート(S) よくある質問(Q) ヘルプ(H)

ツールバー: 集計 内訳 内代 明細 明代 代価 単表 間接 諸雑 小計 手書 注釈

作業内容ツリー: 経理・債権 > 河川土工 > 掘削工 > 掘削 [65号代価表] > 掘削 [51号内訳書] > 掘削 [52号内訳書] > 法面整形工 > 法面整形(切土部) [施工] > 法源護岸工 > 作業土工 > 床掘1 [第1号内訳表] > 床掘2 [第2号内訳表] > 埋戻し [第3号内訳表] > 埋戻し [第4号内訳表] > 埋戻し [第5号内訳表] > 積込(ルース) [第6号内訳表] > 整地 [第7号内訳表] > 土砂等運搬 [第8号内訳表] > 土砂等運搬 [第9号内訳表] > 土砂等運搬 [第10号内訳表] > エコカートA [エコカートA] > エコカートA [第11号内訳表] > 鋼板・裏込材(砕石) [施工] > 目地板 [施工第9号内訳表] > 天端エコカートA [施工第] > 小口止エコカート [第12号] > エコカートB [エコカートB] > エコカートB [第13号内訳表] > エコカートB [第14号内訳表] > 鋼板・裏込材(砕石) [施工] > 目地板 [施工第13号内訳表] > 天端エコカートB [施工第] > エコカートB [エコカートB] > エコカートB [第15号内訳表] > エコカートB [第16号内訳表] > 鋼板・裏込材(砕石) [施工] > 目地板 [施工第16号内訳表] > 天端エコカートB [施工第] > 小口止エコカート [第14号] > 養生工 > 養生 [施工第20号内訳表] > 付帯道路工

本工事費内訳書

本工事費内訳書						工事価格(合算)	143,640,000
行番	費目/工種/種別/細別/規格	数量	単位	単価	金額		
87	直接工事費	1	式		37,658,252		
88	共通仮設費	1	式		11,591,088		
89	共通仮設費	1	式		7,814,088		
90	運搬費	1	式	4,546,368	4,546,368		53号内訳
91	準備費	1	式				54号内訳
92	事業損失防止施設費	1	式				55号内訳
93	安全費	1	式	3,267,720	3,267,720		56号内訳
94	役務費	1	式				57号内訳
95	技術管理費	1	式				58号内訳
96	営繕費	1	式				59号内訳
97	イメージアップ経費	1	式				60号内訳
98	イメージアップ(率計上)	1	式				
99	共通仮設費(率計上)	1	式		3,777,000		
100	純工事費	1	式		49,249,340		
101	現場管理費	1	式		13,873,000		